令和 6 年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成団体	和歌山県和歌山市
間接助成団体	リスタ総合型スポーツクラブ設立準備委員会
事業細目名	総合型地域スポーツクラブ創設支援事業
事業名	和歌山市総合型地域スポーツクラブ創設支援事業
助成金額	864,000 円

■調査内容

令和 6 年度総合型地域スポーツクラブ活動助成（創設支援事業）で和歌山県和歌山市の間接助成団体であるリスタ総合型スポーツクラブ設立準備委員会（以下「リスタ」という。）の実施状況について調査を行いました。

リスタの設立のきっかけは、スポーツを通じて多世代との交流となる場所を作りたいという代表者の思いとのことです。名称である「リスタ」はリトルスターの略称で、従前から行っている活動であるサッカークラブの名称から引用し、和歌山市の河北地区の総合型クラブとして根付かせていきたいといった経緯もあるようです。

調査当日は、和歌山市とリスタとの三者間によるヒアリングを行いました。現状としては設立準備委員会を 3 回、運営委員会を 2 回実施しており、今後ビッグバレー、卓球、親子ドッヂボール等のイベントの開催を控えているとのことでした。リスタは、令和 8 年 4 月 1 日に総合型クラブ設立を目標としており、クラブマネジャーの資格取得へ向けた講習会の参加や周知をする目的としたイベント・体験会の計画をしているとのことです。

リスタが抱えている課題としては、設立に向けた指導者及び活動場所の確保やメインとする種目をどのように設定するかといったことが挙げられておりました。

■助成の意義

くじ助成を受けることで総合型クラブ設立に向けた運営や活動について幅広く計画ができるようになったとのことでした。また、活動種目の実施においてもスポーツ用具の購入により、イベントの開催回数や地域から参加できる人数を増やすことができるため、地域住民による交流の活発化に繋がるといった内容も挙げられておりました。さらに将来は、放課後や学校が休みの日に子供たちの居場所づくりにもなると考えているようです。

■事業効果を高めるための取り組み

事業効果を高めるための取り組みでは、地域住民へ活動に関して賛同が得られるよう SNS で定期的な情報の発信することやイベントのチラシを配布し、実施後はアンケート調査をもとに定期教室開催に向けた準備等の広報活動を行っているとのことでした。また、和歌山市やクラブアドバイザーとも密に連携し、今後他クラブへの視察や連絡協議会などへの参加もしているようです。

■その他

総合型クラブ設立後については、部活動の地域移行としてサッカーや野球などの種目を受け入れていきたいといった内容も伺っております。また、自治会館で卓球教室を開催する等、地域の高齢者の方々や、親子で参加できるイベントや未就学児、園児が参加できるプレスポーツ教室を実施する計画もあるようです。

■所感

今回調査したリスタは、総合型クラブに関わる情報収集を基本として、イベントの開催や SNS での情報発信を行い、クラブ設立に向けて周知をしているといった状況でした。

今後も、総合型クラブの設立に向けて地域住民との交流を図り、多世代がスポーツを楽しむことができるクラブとしてより、発展されることを期待しております。

（令和 6 年 7 月 16 日往査）

（写真）設立準備委員会(左)、スポーツフェスタの様子(右)　※写真提供：和歌山県和歌山市



